

# 教頭通信デジタル

令和4年6月7日（火）第5号

文責：備前市立三石中学校 早川政宏



## 表現が見える

6月4日（土）、三石学園合同体育会を行いました。新型コロナウイルス感染症流行のため、合同体育会の開催はじつに3年ぶりでした。当日は天候にも恵まれ、98名の児童・生徒の演技と178名のご家族の応援で、素晴らしい体育会になりました。小学生下学年の一生懸命な表現運動には中学生から「かわいい!!」の声援がありました。そして、上



学年の複雑な動きのある表現運動には「すごい!!」の歓声が上がりました。体育の授業の成果を十二分に発揮できていました。プログラムの最後を飾るのは、中学生全員によるソーラン節でした。力強い太鼓の合図により、ソーラン節がスタートしました。特に、3年生にとっては初めて最後の合同体育会。ソーラン節をとおして、自分たちの一生懸命な思いを伝えるには、どのような表現をすればよいのか…。3年生は友達や先生と相談しながら、試行錯誤の毎日だったと思います。本番当日のソーラン節からは、一つ一つの踊りに対して、力強さや躍動感が溢れていました。保健体育の授業の成果が発揮できたことはもちろんのこと、参観者には感動を与えることができました。一人一人が輝いた体育会、大きな感動をありがとう!!

